

平成 27 年度 蒲郡市地域公共交通会議 事業進捗について

平成 27 年度の事業計画	対応状況
<p>1 交通空白地におけるフィーダー路線の試験運行のモニタリング（形原地区） 平成 27 年 4 月 2 日から試験運行を開始する形原地区の試験運行のモニタリングを行う。 また、形原地区での取組み、経過等を他地区へ周知し、地元協議組織の組成を促進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ H27. 4. 2 形原地区支線バス「あじさいくるりんバス」の実証運行を開始。 ・ H27. 7 実証運行から運行を切り替え。 ・ 形原地区公共交通協議会は、3 回開催され、利用状況の報告、利用促進策の協議が行われた。 ・ 地元の協力の下、飲食店や商店等へのマップ時刻表の掲示依頼、地域の集会等での積極的な周知を展開。 ・ 便利表、ポケット版時刻表を形原地区に全戸配布。
<p>2 地域連携活動の実施 「地域連携部会」の設置を行い、関係者の連携のあり方を示す「指針」の策定を行い、形原地区の試験運行等の評価を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ H26. 7. 23 蒲郡市地域公共交通連携検討委員会を設置。 ・ 2 回の協議を行い、「関係者の連携のあり方を示す『指針』」を策定。
<p>3 既存バス路線の見直し検討 「地域バス協議会」を必要に応じて開催し、既存バス路線の見直しについて検討を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ H27. 4 よりダイヤ、路線の一部を再編した形で路線バスの運行が開始。 ・ H27. 12. 15 に協議会を開催し、情報共有等を実施。
<p>4 公共交通の利用を促す働きかけ活動 広報誌による周知や、交通事業者と協力した公共交通の乗り方教室等を実施する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報誌において、「地域で育てるみんなの足」として、あじさいくるりんバス、名鉄西尾・蒲郡線の記事を掲載。 ・ 小学生へのバスを使った交通安全教室について、4 校で路線バスを使用して行い、同時に乗り方教室も開催。 ・ 蒲郡まつりにおいて、実際の車両を展示、乗り方の説明、ちびっ子への制服着用などを実施。
<p>5 関連計画の改定の検討・計画推進評価の実施 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の一部改正をふまえた地域公共交通網形成計画への改訂の必要性を検討する。 生活交通確保維持改善計画（旧・生活交通ネットワーク計画）の計画策定と自己評価の実施を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 13 回、第 14 回、第 15 回蒲郡市地域公共交通会にて、地域公共交通網形成計画への転換について検討。 ・ H28. 4. 1 から H28. 5. 2 までの期間でパブリックコメントを実施。 ・ 平成 27 年度、平成 28 年度蒲郡市生活交通確保維持改善計画を策定。自己評価を実施。
<p>6 地域公共交通会議の開催 蒲郡市地域公共交通会議を開催し、蒲郡市地域公共交通総合連携計画に基づく事業や上記事業の進捗管理等を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 12 回(H27. 6. 17)～第 15 回(H28. 3. 24)の会議を開催。 ・ 随時、事業進捗の報告等を行う。